




★安全上のご注意—必ずお守りください—

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区別し、説明しています。

	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
---	----------------------------------

★お取扱いにあたって

⚠ 警告 防水性能について

- ・非防水時計は、水中や水に触れる環境での使用はできません。
- ・日常生活用防水時計(3気圧防水)は、洗顔などには使用できますが、水中での使用はできません。
- ・日常生活用強化防水時計(5気圧防水)は、水泳などには使用できますが、素潜り(スキューバダイビング)などには使用できません。
- ・日常生活用強化防水時計(10/20気圧防水)は、素潜りには使用できますが、スキューバ潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

防水性能について

- ・時計の文字板及び裏ふたの防水性能表示をご確認の上、下図を参照して正しくご使用ください。(1barは約1気圧に相当します)

名 称	表 示		使 用 例					仕 様
	文字板又は裏蓋		水がかかる程度の使用。(洗顔・雨等)	水仕事や、一般水泳に使用。	スキューバダイビング、マリンスポーツに使用。	空気ボンベを使用するスキューバ潜水に使用。	水滴がついた状態でのリゅうず操作。	
非防水時計	—		×	×	×	×	×	非防水
日常生活用防水時計	WATER RESIST(ANT)		○	×	×	×	×	3気圧防水
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST(ANT) 5bar		○	○	×	×	×	5気圧防水
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST(ANT) 10/20bar		○	○	○	×	×	10気圧防水 20気圧防水

* WATER RESIST(ANT) × × barはW.R. × × barと表示している場合があります。

⚠ 注意

- ・リゅうずは常に押し込んだ状態(通常位置)でご使用ください。リゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。
- ・水分のついたままりゅうずの操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
- ・皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。水の中で使うことが多い日常生活用強化防水時計の場合は脱色、接着はがれなどの不具合を起こすことがありますので、あらかじめ他の材質のバンド(金属製またはゴム製)にお取り替えの上ご使用ください。
- ・日常生活用強化防水時計の場合、海水に浸した時や多量に汗をかいた後は、真水でよく洗いきれよく拭き取ってください。
- ・万一、時計内部に水が入ったり、またガラス内面にクモリが発生し長時間消えないときは、そのまま放置せず、お買上げ店へ修理、点検を依頼してください。
- ・時計内部に海水が入った場合には、箱やビニール袋に入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品(ガラス、リゅうずなど)が外れる危険があります。

⚠ 注意 時計は常に清潔に

- ・ケースとリゅうずの間にゴミや汚れが付着したまま放置しておく、リゅうずが引き出しにくくなる場合があります。時々、リゅうずを通常位置のまま空回らせてください。またゴミ、汚れを落としてください。
- ・ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にしてご使用ください。
- ・かぶれやすい体質の人や体調によっては、皮膚にかゆみやかぶれを生じることがあります。異常を感じたら、ただちに使用を中止してすぐに医師に相談してください。

かぶれの原因は

1. 金属、皮革アレルギー
 2. 時計本体及びバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗などです。
- ・皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。
 - ・バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。

<時計のお手入れ方法>

- ・ケース・ガラスの汚れや汗などは柔らかい布で拭き取ってください。
- ・皮革バンドは乾いた布で、汚れを取ってください。
- ・金属バンド/プラスチックバンド/ゴムバンドは水で洗い落としてください。金属バンドのすき間につまったゴミや汚れは柔らかいハケなどで取り除いてください。
- ※溶剤類(シンナー、ベンジンなど)の使用は、変質の恐れがありますのでお避けください。

⚠ 注意 バンドのお取り扱いについて(着脱時の注意)

- ・バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

⚠ 注意 携帯時の注意

- ・幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど十分ご注意ください。
- ・激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、十分ご注意ください。
- ・サウナなど時計が高温になる場所では、火傷の恐れがあるため絶対に使用しないでください。
- ・ウレタンバンドは、衣類等の染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。色落ちするもの(衣類、バッグ等)と一緒に使用する場合はご注意ください。

文字板や針が光っている場合(ナチュライト)

- ・この時計の文字板や針には、放射線物質などの有害物質を一切含まない人体や環境に安全な物質を使用した塗料「ナチュライト」が使用されています。ナチュライトは太陽光や室内照明などの光を蓄え、暗い所で発光します。
- ・蓄えた光を放出させるため、時間の経過と共に少しずつ明るさ(輝度)は落ちていきます。
- ・光を蓄えるときの光の明るさや光源からの距離、光の照射時間などによって発光する時間に誤差が生じます。
- ・光が十分に蓄えられていないと、暗い場所で発光しなかったり、発光してもすぐに暗くなってしまふ場合がありますのでご注意ください。

温度について

- ・-10℃~+60℃から外れた温度下では機能が低下したり、停止することがあります。
- ・常温(+5℃~+35℃)から外れた温度下で長時間放置すると、電池が漏液したり、電池寿命が短くなったりすることがありますのでご注意ください。

磁気について

- ・アナログ式クォーツ時計は、磁石を利用した「ステップモーター」で動いており、外部から強い磁気を受けるとモーターの動きがみだされて、正しい時刻を表示しなくなる場合があります。

- ・磁気の強い健康器具(磁気ネックレス・磁気健康腹巻など)、冷蔵庫のマグネットドア、バッグの留め具、携帯電話のスピーカー部、電磁調理器などに近づけないでください。

静電気について

- ・クォーツウォッチに使われているICは、静電気に弱い性質を持っています。テレビ画面などの強い静電気を受けると正しい時刻を表示しないことがありますのでご注意ください。

ショックについて

- ・床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。

化学薬品・ガス・水銀について

- ・化学薬品・ガス・水銀について化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤及びそれらを含有するもの(ガンリン・マニキュア・クレゾール・トイレ用洗剤・接着剤など)が時計に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には充分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

保管について

- ・長期間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。また、電池寿命の切れた電池を入れたまま長期間放置しますと、電池の漏液により機械部品が損傷する場合がありますのでご注意ください。

⚠ 警告 電池の取り扱いについて

- ・幼児の手が届かない所に置いてください。誤って電池を飲み込んだ場合には直ちに医師と相談して治療を受けてください。

⚠ 注意 電池交換について

- ・電池寿命切れの電池をそのままにしておきますと、漏液等により故障の原因となることがあります。早めに電池交換してください。
- ・電池交換の際は必ず指定電池をご使用ください。